

---

# 令和4年度予算案の要点

---

令和4年2月  
奈良県

# 令和4年度予算編成にあたっての考え方

- 知事就任以来、「地域の自立を図り、暮らしやすい奈良を創る」ため、その実現に向け県政諸課題に全力で取り組み、様々な分野で成果が現れてきています。
- 一方、リニア中央新幹線の全線開業と「奈良市附近駅」の設置が、いよいよ15年後に迫ってきました。
- 15年後は、奈良県のこれからを考えるうえで決して遠い未来ではありません。さらに大きく発展する本県の姿を、現実のものとして構想し、実現していく年月です。
- 令和4年度からは、  
リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定  
大規模広域防災拠点の整備  
リニア中央新幹線－関西国際空港接続線の具体化  
の三つのプロジェクトを、一体的に進めていきます。
- また、リニア中央新幹線の開業時期を目標として、大和平野中央スーパーシティ構想の実現、京奈和自動車道の全線概成等にも全力で取り組みます。
- こうした今後の奈良県発展の屋台骨となるプロジェクトを基軸にして、「奈良新『都』づくり戦略2022」を取りまとめました。
- 令和4年度予算では、この戦略を土台に、知恵と工夫を凝らして、県政各般の諸施策を、積極果敢に実行してまいります。併せて、新型コロナウイルス感染症対策にも、万全を期してきめ細かく取り組みます。

## リニア中央新幹線「奈良市附近駅」



※リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレットを基に作成



提供:JR東海

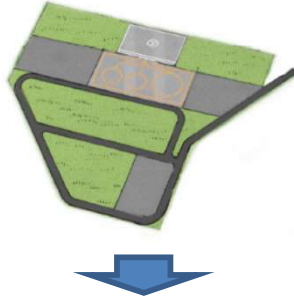
リニア中央新幹線 L0系改良型試験車



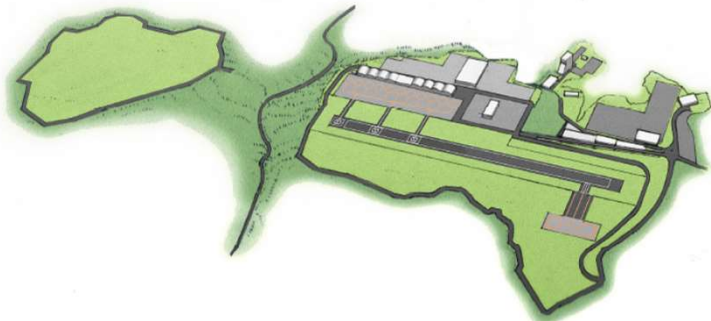
リニア駅周辺のまちづくり(イメージ)

## 大規模広域防災拠点(五條市)

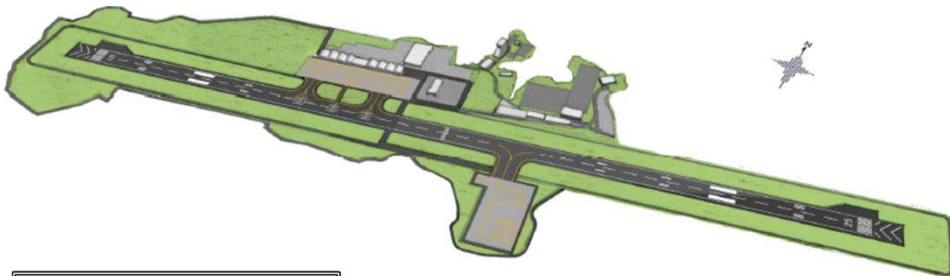
I期: 5haの平場を有する広域防災拠点



II期: 600m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約46ha)

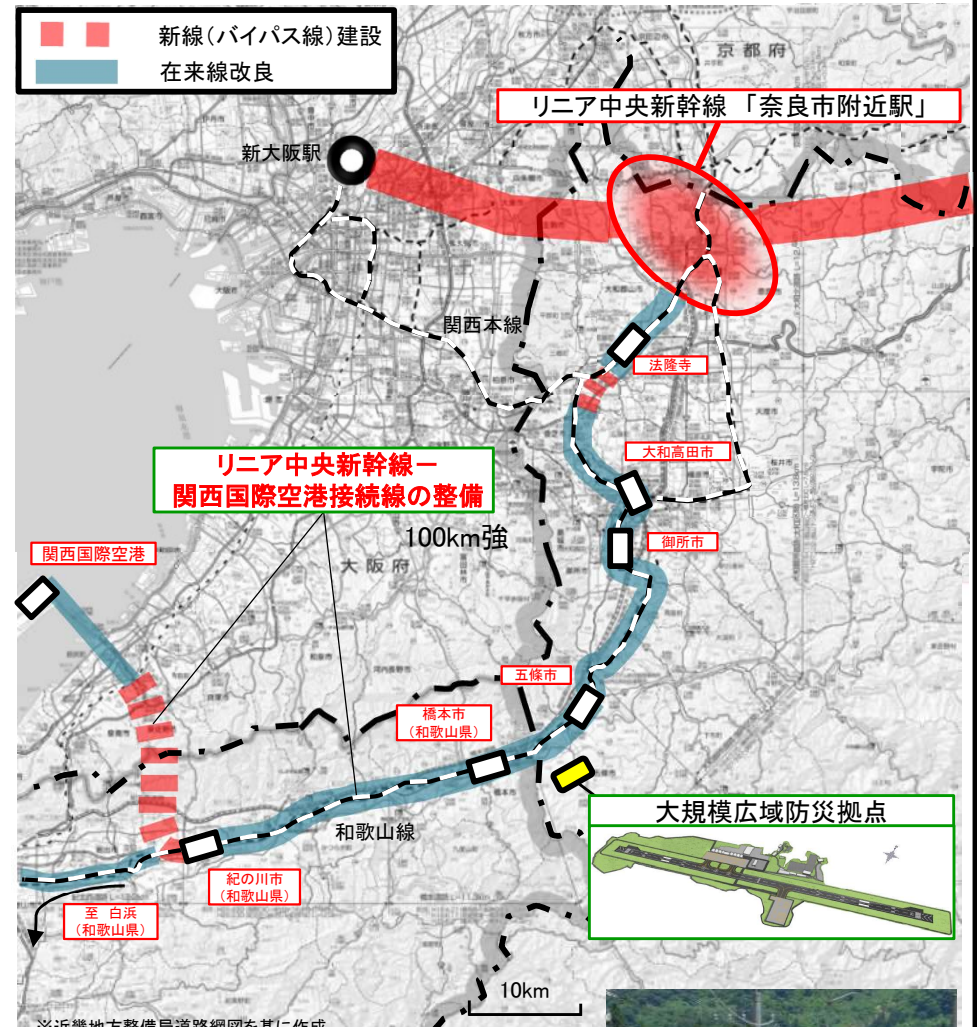


III期: 2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約73ha)



◆概算事業費  
II期整備まで 約240億円  
III期整備まで 約720億円

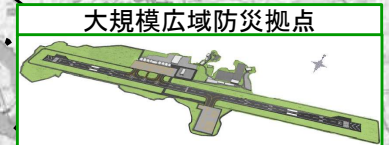
## リニア中央新幹線—関西国際空港接続線



※近畿地方整備局道路網図を基に作成  
整備費: 1,900億円程度(全路線長100 km強)  
※整備新幹線や過去の在来線改良事例を基に試算。  
車両調達費等は含まない。

〔新線建設: 法隆寺駅付近～畠田駅付近〕

〔紀の川市駅付近～JR関西空港線合流部〕



(参考イメージ) ぼくぼく線 特急「はくたか」



# 令和4年度予算案について

## 一般会計の予算規模

令和4年度予算案 5,503億10百万円

[ 令和3年度当初予算 (5,366億62百万円) 比  
+136億48百万円 +2.5% ]

「奈良新『都』づくり戦略2022」に盛り込んだ諸施策を着実に実行

- 未来への投資となる主要なプロジェクトを結実に向け積極的に推進
- ポストコロナ時代の新しい社会経済構造への対応を図る
- 高齢化の進展等に伴う主な社会保障関係経費の増加に適切に対応

併せて、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して取り組む

### <主な増加要因>

- ・大規模広域防災拠点の整備 + 43億円
- ・奈良県立医科大学の移転整備 (新キャンパス先行整備等) + 54億円
- ・御所IC周辺産業集積地形成 + 4億円
- ・いまなら。キャンペーン + 8億円
- ・奈良っ子はぐくみキャンペーン + 3億円
- ・市町村財政健全化支援 + 4億円
- ・公共事業 + 16億円
- ・災害復旧事業 + 18億円
- ・社会保障関係経費 + 19億円
- ・新型コロナウイルス感染症対策 + 19億円
- ・県税交付金 + 16億円

### <主な減少要因>

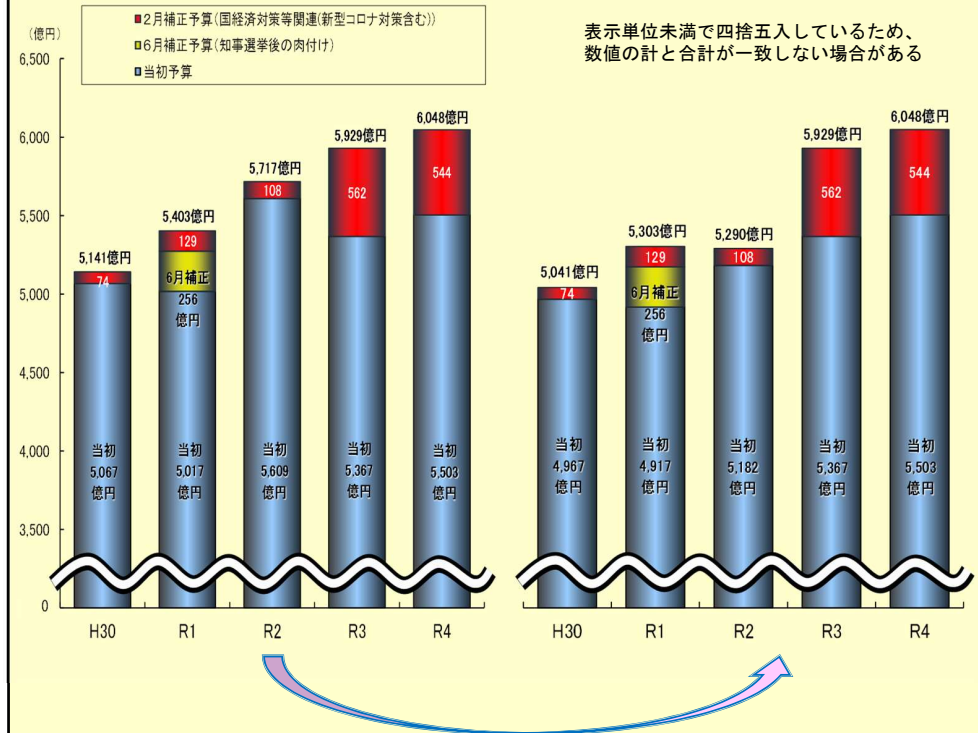
- ・県立高等学校の耐震化整備 △ 44億円
- ・NAFIC附属セミナーハウスの整備 △ 14億円
- ・人件費 △ 11億円
- ・公債費 △ 17億円

## <参考>

令和4年度予算案 (5,503億10百万円) +  
令和3年度2月補正予算案 (開会日提出分) (544億44百万円)  
= 6,047億54百万円

[ 令和3年度当初予算 (5,366億62百万円) +  
令和2年度2月補正予算 (開会日提出分) (562億円)  
= 5,928億62百万円比  
+118億92百万円 +2.0% ]

## 一般会計予算規模の推移



### <以下の①、②を除く>

- ① 奈良県道路公社清算金収入を活用した地域・経済活性化基金への積立て及び出資の際に発行した県債の繰上償還 (R2)
- ② 県債管理基金を活用した臨時財政対策債の繰上償還 (H30~R2)

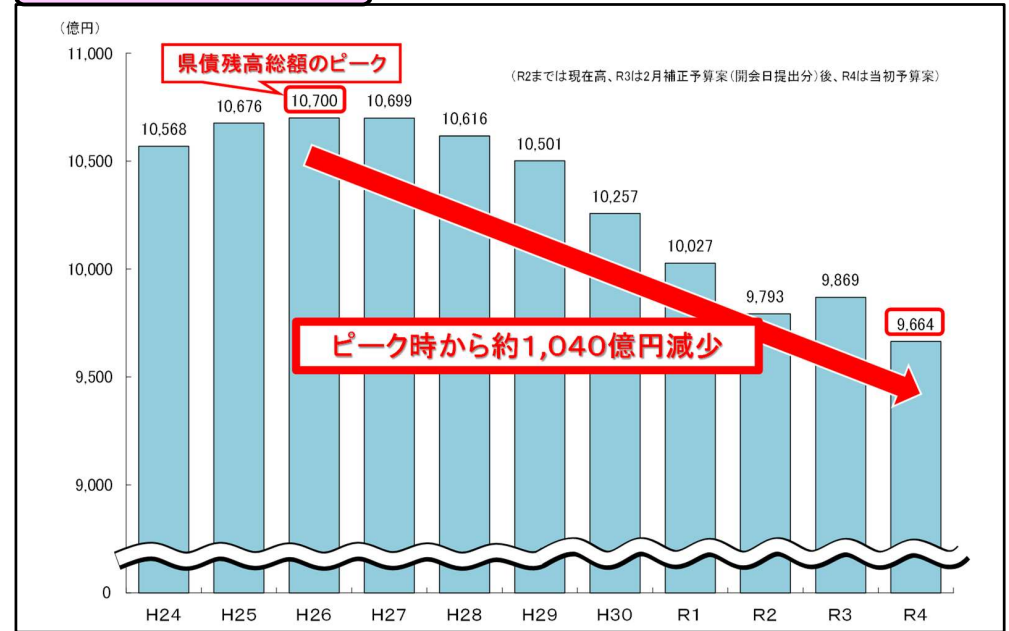
# 歳入歳出予算案

(単位: 百万円, %)

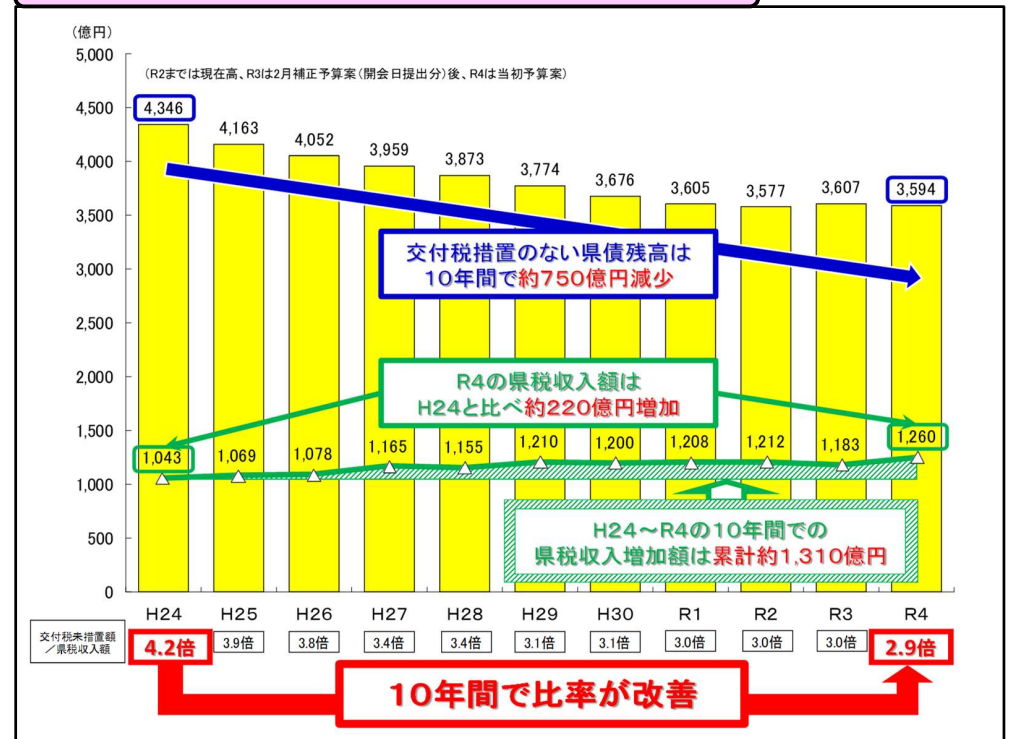
区分	令和4年度 予算案	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率
<b>歳入</b>	<b>550,310</b>	<b>536,662</b>	<b>13,648</b>	<b>2.5</b>
県税等	205,176	187,803	17,373	9.3
県税	126,000	118,300	7,700	6.5
地方消費税清算金	54,438	53,036	1,402	2.6
地方譲与税	24,738	16,467	8,271	50.2
地方交付税	167,200	161,700	5,500	3.4
国庫支出金	73,719	65,397	8,322	12.7
繰入金	23,308	15,266	8,042	52.7
諸収入	12,844	16,319	△ 3,475	△ 21.3
県債	54,969	78,320	△ 23,351	△ 29.8
うち臨時財政対策債	10,500	33,500	△ 23,000	△ 68.7
その他	13,093	11,857	1,236	10.4
<b>歳出</b>	<b>550,310</b>	<b>536,662</b>	<b>13,648</b>	<b>2.5</b>
義務的経費	239,361	242,814	△ 3,453	△ 1.4
人件費	143,305	144,437	△ 1,132	△ 0.8
扶助費	15,391	16,055	△ 664	△ 4.1
公債費	80,664	82,322	△ 1,658	△ 2.0
投資的経費	85,623	84,190	1,433	1.7
普通建設事業費	79,255	79,671	△ 415	△ 0.5
災害復旧事業費	6,368	4,520	1,848	40.9
一般施策経費	225,327	209,658	15,669	7.5
維持補修費	5,383	5,109	273	5.3
補助費等	165,767	159,025	6,742	4.2
うち県税交付金等	52,290	50,647	1,643	3.2
積立金	5,926	5,070	856	16.9
繰出金	24,911	18,465	6,446	34.9
その他	23,340	21,988	1,351	6.1

表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある

# 県債残高総額の推移



# 交付税措置のない県債残高と県税収入額の推移



# I 栄える「都」をつくる

～奈良県経済の好循環を促し、働きやすく、就業しやすい奈良県にする～

1 地域経済活性化		ページ
1	工場誘致・工業ゾーンの創出	10
2	県内産業への研究開発支援の強化	11
3	県産品の海外販路、国内販路の拡大	12
4	売る力の強化・商店街活性化	13
5	経済産業総合戦略の推進	14
2 地域雇用戦略		ページ
6	奈良県働き方改革の実践	15
7	地域雇用政策の推進	16
8	障害者雇用対策の推進	17

# II 賑わう「都」をつくる

～奈良が有する自然・歴史・文化資源を活用し、観光産業を振興する～

3 滞在型観光の定着		ページ
9	ホテル誘致	19
10	奈良県コンベンションセンターを活用した観光振興	20
4 魅力ある観光地づくり		ページ
11	奈良県観光総合戦略の実行	21
12	奈良公園中枢地プロジェクト(文化ゾーンの魅力向上と公園内の環境整備)	22
13	大宮通り・近鉄奈良駅周辺の景観・環境整備	23
14	平城宮跡歴史公園の整備	24
15	中町「道の駅」の整備	25
16	自転車の周遊環境整備と安全利用	26
5 魅力向上・発信		ページ
17	食の振興	27
18	海外・東京プロモーションの展開	28

# III 愉しむ「都」をつくる

～県民が安心して快適に暮らし続けられる奈良をつくる～

6 「安全安心な地域」づくり		ページ
19	大規模広域防災拠点の整備	30
20	消防学校教育の充実、県内広域消防組織への支援	31
21	大和川直轄遊水地と流域内水遊水地の整備	32
22	土砂災害対策の推進	33
23	日本一災害に強い奈良県を目指す対策	34
7 「きれいな奈良県」づくり		ページ
24	なら四季彩の庭づくりの推進	35
25	馬見丘陵公園を誇らしい花の公園に整備	36
26	きれいな川づくり	37
27	道路の無電柱化	38
8 暮らしやすいまちづくり		ページ
28	土地利用とまちづくり	39
29	奈良県のすまい方改善	40
30	県内の交通サービスの確保と利便向上	41
31	自治会等との連携協力強化	42
9 地域で子どもを健やかに育てる		ページ
32	子育て家庭への支援	43
33	就学前児童のはぐくみ	44
34	地域での子どもの多様なはぐくみ	45
35	児童虐待防止と社会的養護	46
36	子どもの通学通園路の安全確保	47
10 女性活躍の推進		ページ
37	女性の幸せ応援プロジェクト	48

## IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

11 道路整備		ページ
38	京奈和自動車道等の整備	50
39	大和平野中心部の道路整備(国道163号・国道168号と周辺道路)	51
40	大和平野中心部の道路整備(大和中央道・阪奈道路結節点)	52
41	アンカールート国道168号の整備	53
42	アンカールート国道169号の整備	54
43	大和平野東部の道路整備	55
44	道路の維持管理の計画化・体系化	56
45	奈良県の新しい道路整備の仕組	57
46	円滑な用地買収・用地補償	58
12 鉄道整備		ページ
47	近鉄西大寺駅の高架化・近鉄奈良線の移設	59
48	JR新駅の設置と鉄道高架化	60
49	リニア中央新幹線「奈良市附近駅」の早期確定と関西国際空港接続線	61
13 バス輸送環境整備		ページ
50	路線バス輸送サービスの改善とバス停アメニティの向上	62

## V 健やかな「都」をつくる

～健康寿命日本一を目標に、高齢者、障害者を含む、誰もが健やかに暮らせる地域をつくる～

14 健康寿命日本一を目指した健康づくり		ページ
51	健康増進施策の推進	64
52	がん対策の推進	65
53	高齢者の安全安心で人生を楽しめるくらしづくり	66
15 地域医療の総合マネジメント・地域包括ケアの充実		ページ
54	国保の県営化の円滑な推進	67
55	地域医療構想の推進、医師確保計画の推進	68
56	新型コロナウイルス感染症対策	69
57	医療費適正化	71
58	地域包括ケア・在宅医療の充実	72
59	県立医大の移転、医大病院施設・外来棟の整備	73
60	西和医療センターの移転・再整備の検討	74
16 福祉の充実		ページ
61	日本一福祉の進んだ地域を目指す「福祉の奈良モデル」の構築	75
62	重症心身障害児(者)の居場所の確保	76
63	出所者の更生・就労支援	77
17 だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくり		ページ
64	スポーツ振興ビジョンの推進	78
65	奈良県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会開催に向けての検討	79
66	まほろば健康パークの機能強化	80

## VI 智恵の「都」をつくる

～すべての県民が、生涯良く学び続けられ、  
奈良の歴史文化に親しめる地域をつくる～

18 教育の振興		ページ
67	県立大学の教育の充実	82
68	県立医大教育の充実 県立医大教育将来像の深化	83
69	県と大学との連携、県立大学・県立医大と他大学との連携強化	84
70	県立高校教育の充実、実学教育・インターンシップの推進	85
71	私学の振興	86
72	教育ICTの推進	87
73	第2期奈良県教育振興大綱の推進	88
19 文化の振興		ページ
74	文化の振興	89
75	文化観光推進・歴史追体験 なら記紀・万葉プロジェクトの継続展開	90
76	文化財の保存と活用	91
77	飛鳥・藤原の世界遺産登録	92
78	なら歴史芸術文化村の活用	93
20 海外との交流展開		ページ
79	国際交流の強化・拡大と東アジア地方政府会合の充実発展	94

## VII 豊かな「都」をつくる

～県内の農・畜産・水産業・林業の振興、農村活性化、  
脱炭素エネルギー政策、森林を護る施策を進める～

21 農業・農地・農村・食と農の振興		ページ
80	農地マネジメントの推進・特定農業振興ゾーンの整備	96
81	中央卸売市場の再整備	97
82	NAFIC教育の充実と周辺の整備	98
83	奈良県豊かな食と農の振興条例の推進	99
84	食品ロス削減への対応	100
22 畜産・水産業振興		ページ
85	食肉公社の適切な運営と大和畜産ブランド力の向上	101
86	みつえ高原牧場の整備	102
87	内水産業の振興	103
23 脱炭素時代のエネルギー政策		ページ
88	脱炭素時代の奈良県エネルギー政策	104
24 森林環境管理・林業振興		ページ
89	新たな森林環境管理制度・奈良県フォレスター制度の確立	105
90	奈良県産材の安定供給及び利用の促進、奈良の木ブランド戦略	106

## VIII 誇らしい「都」をつくる

～奈良のポテンシャルを最大限に活かしたまちづくりを進め、  
地域の新たな未来を切り開く～

25 南部・東部の振興		ページ
91	南部・東部の都づくり	108
26 大和平野中央部の振興		ページ
92	大和平野中央スーパーシティ構想の検討	109



## IX 爽やかな「都」をつくる

～奈良が持つ行政資源を総動員し、効率的・効果的な行財政  
マネジメントを行い、行き届いた行政サービスを届ける～

27 奈良モデルの実行		ページ
93	市町村と連携したまちづくりの推進	111
94	近鉄郡山駅周辺のまちづくり	112
95	県立医科大学周辺のまちづくり	113
96	王寺駅周辺のまちづくり	114
97	奈良県総合医療センター跡地のまちづくり	115
98	県域水道ファシリティ・マネジメント	116
99	ごみ処理広域化奈良モデル	117
100	市町村財政健全化・財政支援の検討	118
28 行政マネジメント		ページ
101	県庁版働き方改革の実行	119
102	県有資産のファシリティマネジメント(維持・管理・活用)	120
103	地域デジタル化の推進	121
29 財政マネジメント		ページ
104	県財政中長期運用方針と県債の管理	122
105	税徴収率向上と適正課税推進	123